

令和5年度 事業計画

| | |
|---------------------|----|
| 基本方針 | 1 |
| 総務・医療管理委員会 | 6 |
| 生涯研修委員会 | 7 |
| 社会保険委員会 | 8 |
| 広報委員会 | 9 |
| 学校歯科・スポーツ歯科推進委員会 | 10 |
| 地域保健委員会（地域1） | 11 |
| 8029・健康寿命延伸委員会（地域2） | 12 |
| 障がい福祉保健委員会（地域3） | 13 |
| 医事処理委員会 | 14 |
| 災害対策・救急医療委員会 | 15 |
| 共済委員会 | 16 |
| 裁定審議委員会 | 17 |
| 臨時委員会 | 17 |
| 特別委員会 | 17 |
| 委託・補助、特別及び共同事業 | 18 |

一般社団法人 千葉県歯科医師会

令和5年度に向けた会長基本方針・基本骨子

一般社団法人千葉県歯科医師会
会長 高原 正明

コロナ禍の中、役員はもとより各委員一丸となって準備をし、「オーラルフレイルの周知と健康寿命の延伸」、「口腔がん早期発見のため周知と、1,000人規模の口腔がん無料検診」という2つのメインテーマを掲げ、創立120周年記念事業として「千葉県口腔保健大会」「いい歯のイベント2022」、そして「第20回千葉県歯科医学大会」の3大イベントを同日開催し、多くの方々から賛同を得ることが出来ました事は、多くの関係者の励みになったと思います。

創立120周年記念事業にあたり、その歴史を紐解く事により「我々は次の世代のために何を残し、国民の口腔の健康増進、健康にどう寄与するのか」今一度、考えるよい機会となりました。これを機に千葉県歯科医師会は次の世代のためにどうあるべきか、しっかり考えたいと思います。

120年前の教えに戻るまでもなく、私達歯科医師に常に求められている「安心・安全な医療を提供し、国民・県民の健康維持・増進をすることにより、健康寿命を延伸すること」に寄与するために歯科医師会、歯科医師会会員はこれからも様々な取り組みをしていかなければなりません。それは、日常診療における国民皆保険への協力はもとより様々な県民向けの啓発や各種健診事業、災害時の支援や身元不明者の身元確認などです。その多くは歯科医師としての倫理観に基づくものであり、職業的責務でもありますが、同時にボランティア精神に則るものでもあります。

また厚生労働省補助事業「歯科技工士の人材確保対策事業」は順調に進み、一定の成果と反響を得て事業年度2年目が終わろうとしております。

一方、心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業（いわゆるビーバー号事業）については一部の指導歯科衛生士との契約に係る懸案事項が未だ解決に至らず、関係各位にご心配、ご迷惑をおかけしており申し訳なく思っております。しかしながら我々歯科医師・歯科医師会の事業に臨む精神は、医療に携る者の基本的なボランティア精神に基づくものであるべきでありこの点を十分理解してほしいと願っております。

さて、我々の執行部も任期も6か月を残す時期になり、次年度の事業計画・予算の検討に入る時期となりました。すでに報告の通り令和5年度の新たな取り組みを含めた「令和5年度歯科保健・医療に関する要望書」を既に千葉県へ提出いたしました。未だその回答の詳細は見えてきませんが、今後これらに加えて推進が必要となるオンライン資格確認導入や国民皆歯科健診への対応についても準備をしていく必要があります。

令和5年度事業計画立案・予算策定にあたり各理事および委員各位には、次年度

活動指針とその取り組みについて以下のごとくお願いいたします。

1. 地域医療保健の仕組み改革と医療連携地域ネットワークの確立（歯科的救急医療問題を含む）
2. 社保・指導対策の充実、経営の安定化
3. 8029運動のさらなる伸展
4. 口腔がん早期発見に向けたプロジェクト
5. 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業の改革
6. 大規模災害への対応・新型コロナ等感染症対策
7. 各種健診事業の増進・受診率UP、国民皆歯科健診実施に向けた準備
8. 安心・安全な診療サポート、医事処理問題対策の充実
9. 人材の発掘と育成・未来像（歯科衛生士・歯科技工士需給問題）
10. ICT化の促進と残留グループへの支援・対応
11. 財政健全化の推進
12. 対外広報の積極的取り組み
13. SDGsへの取り組み

の13の政策を柱といたします。

1. 地域医療保健の仕組み改革と医療連携地域ネットワークの確立（歯科的救急医療問題を含む）

地域包括ケア、医療連携・チーム医療が叫ばれて相当の時間が経過しましたが、未だレールに乗ったとは言い難いと思います。もう一度、我々歯科医師がやらなければならない事、できる事を整理して多職種に働きかけたいと思います。

千葉県下における救急歯科医療受け入れ医療機関（特に休日）は郡市歯科医師会・県内主要病院歯科へのアンケート調査からも分かるように数えるほどしかありません。医療連携地域ネットワークとは郡市をまたいだ、とりわけ緊急・救急歯科医療ネットワークの意味です。まずはネットワークの構築とその現実的な実行を実現させたいと思います。

2. 社保・指導対策の充実、経営の安定化

会員へのきめ細やかな情報発信

郡市社保講習会・会員への情報伝達の方法の検討（コロナ禍でのWeb配信等）

3. 8029運動のさらなる伸展

8029健康寿命延伸活動の今後の方向性と具体的事業内容の再検討

「8029」の認知度の周知拡大、調査と広報委員会等との連携による対外広報健康寿命延伸のための活動と事業展開

在宅訪問診療の発展と地域包括ケアの推進

4. 口腔がん早期発見に向けたプロジェクト

創立 120 周年記念事業として実施した県民向け口腔がん予防啓発・周知のためのシンポジウムと無料口腔がん検診の推進を継続事業として実行していくために口腔がん早期発見プロジェクトチーム（5 名程度）の結成を提案したい。このチームが今後 e-learning を含めた口腔がん研修やがん予防展、日歯口腔がん研修講習会、口腔がん検診等のすべての口腔がんに関する県歯事業を担当することを想定しています。

5. 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業の改革

いわゆるビーバー号事業の改革についてはこれまで検討してきた改革案（障がい者施設（特に通所）への嘱託歯科医師の配置と健診結果に対応した歯科治療の推進を目指す）を実行すべきと考えますが、現状では令和 5 年度からの切り替えは難しい状況となっています。しかしながら千葉県の実業が 1 年ごとの契約であることを考えると、年度の途中からであっても漸次変更していく事が望ましいと考えます。

6. 大規模災害への対応・新型コロナ等感染症対策

大規模災害発生時の被災状況情報の共有化と会員安否確認対応の徹底
災害発生時の必要備品の整備、補充
災害歯科コーディネーターの育成（県歯、郡市歯）と連携

7. 各種健診事業の増進・受診率UP、国民皆歯科健診実施に向けた準備

後期高齢者歯科健診をはじめ様々な事業所検診が疾病の早期発見・治療により受診者の健康増進に役立つばかりでなく、受診率のUP に繋がると考えます。そして、県歯の財政に大きく寄与しており、今後も様々な啓発・広報活動が必要となります。

8. 安心・安全な診療サポート、医事処理問題対策の充実

医療トラブルの多様化と、増加は今や避けて通る事は出来ません。

医事処理問題においては当事者意識の欠如が見受けられる事が予防・解決困難の根底にあり、医療事故、トラブル予防啓発の推進、医事処理案件の処理・対応の再検討が迫られていると考えます。

9. 人材の発掘と育成・未来像（歯科衛生士・歯科技工士需給問題）

今期もできるだけ多くの女性や青年歯科医師の会所属会員から理事・委員を登用することに努めたつもりだが、それぞれ財政、家庭問題等を抱えており問題の複雑化を痛感した。

会務・システム等、従来型ではない組織再編を考えたい。

10. ICT化の促進と残留グループへの対応

令和4年度の取り組みを更に推進するためには県歯としてどのような方法があるのか再度検討が必要と考えます。将来への投資が必要であるならば積極的な変更もやむを得ない。また、いわゆるICT化不適合グループへの対応については、本年同様の講習会等の対応しつつ、業者へインセンティブを与えることによりさらに積極的な対応が出来るかどうかも含めて検討したい。

11. 財政健全化の推進

引き続き事業のスリム化、歯科医師会全体のICT化、会務運営の合理化、各種健診事業の増進、収益事業の増進を図りたい。とりわけ事業のスリム化、ICT化は必須と考えるため、実効性のある大胆な事業の見直しを考えたい。

コロナ禍における現状では会費の値上げは難しい。しかしながら、過去の総合政策検討委員会答申に示されているように長期的な展望に立った会費問題の検討は避けては通れないと考えています。

12. 対外広報の積極的取り組み

いすみ鉄道とのコラボや千葉県農業協会（地方の恵み）とのコラボ（8029カレ）、株式会社ロッテとのコラボ等積極的な取り組みを考えたい。

13. SDGsへの取り組み

「ちばSDGsパートナー登録制度」登録についての検討」

県歯の役割は時代と共に変わって来ましたが、変えてはいけないものと、変えなければならないものがあると考えます。社会貢献と同時に経営の安定化も視野に入れ、事業アピールも考慮してほしいと思います。また、歯科医師・歯科医師会が常に自己研鑽に努めている姿勢を示し、理解してもらうことが必要です。これまで取り組んできた事、全てをやることは不可能なのであるならば常に事業の検証をしながら、守らなければならないものと、新たな取り組みの重点項目を決めて進んでいくしかありません。今、私達は未来に向けてどう変化すべきなのか、岐路に立たされていると思います。これまでの基本方針に則り、やり残したもの、さらに発展させなければならないものをしっかりと考察したうえで時代に即した事業を摸索しなければなりません。思い切った事業の見直しをしていく必要があります。各委員会の活動指針について以下に示します。

事業の詳細は下記を参考に検討して頂きたいと思いますが、短期的なもの、長期的視野に立ったもの何れも全体の進捗と当年度の数値目標を示せるようお願いいたします。

令和5年度に向けた会長基本方針『34項目の基本骨子』

| 1 組織の構造改革と機構改革 | | |
|----------------|---|------------------------------|
| 1)外部改革 | | |
| 継続 | ① 心身障害児(者)歯科保健巡回診療指導事業の改革 | 地域3 |
| 継続 | ② 難病患者等のための在宅歯科医療にかかわる事業の推進 | 地域3 |
| 継続 | ③ 歯科衛生士ネットワーク構築と歯科衛生士BANKの構築に向けた事業 | 総務・医療管理、生涯研修 |
| 継続 | ④ 歯科衛生士の離職防止、需給問題の取組 | 総務・医療管理、生涯研修 |
| 継続 | ⑤ 千葉県がん診療連携協議会の口腔がん・口腔ケア部会の推進 | 地域保健 |
| 新規 | ⑥ 口腔がん早期発見プロジェクトの設立 | 地域1、口腔がん早期発見プロジェクト |
| 継続 | ⑦ 児童相談所嘱託歯科医師制度事業の確立・推進 | 学校、地域1・2・3 |
| 継続 | ⑧ 児童相談所嘱託歯科医師協議会(仮)の設置 | 学校、地域1・2・3 |
| 継続 | ⑨ 健診・診療データの収集と分析 | 地域1・2・3、学校 |
| 継続 | ⑩ 歯科技工士の人材確保対策事業の推進 | 歯科技工士プロジェクト |
| 継続 | ⑪ オーラルフレイル対策(8029運動)関係の外部団体との連携強化 | 地域2、 広報 |
| 継続 | ⑫ 健診事業の推進 | 地域2、地域3、学校 |
| 継続 | ⑬ 警察嘱託医の待遇の改善 | 警察歯科医会 |
| 新規 | ⑭ 医療連携地域ネットワークの構築 | 総務・医療管理、災害・救急、地域1・2・3 |
| 新規 | ⑮ 休日救急医療地域連携ネットワークの構築 | 総務・医療管理、災害・救急、地域1・2・3 |
| 2)内部改革 | | |
| 継続 | ① 県歯の継続的機構改革検討 | 総務・医療管理 |
| 継続 | ② 口腔保健センターの事業の確立・推進 | 地域1・2・3 |
| 継続 | ③ DX(Digital Transformation)の推進、 ICT促進化と残留グループ対応 | 総務・医療管理 |
| 継続 | ④ 委員会活動の効率化と高度化 | 総務・医療管理 |
| 継続 | ⑤ 広報改革とメディア戦略の推進 | 広報 |
| 継続 | ⑥ 歯科医師会の人材育成…若手並びに女性の人材育成と登用 | 総務・医療管理 |
| 継続 | ⑦ 事務局機構改革と人材確保、育成 | 総務・医療管理 |
| 継続 | ⑧ 地震・災害対策 | 総務・医療管理、災害・救急 |
| 継続 | ⑨ 未入会対策 | 総務・医療管理 |
| 継続 | ⑩ 新型コロナウイルス感染症等感染拡大・予防対策 | 総務・医療管理、生涯研修 |
| 継続 | ⑪ SDGsの取り組み | 総務・医療管理、会計、事務局 |

| 2 財政改革・健全化の更なる推進 | | |
|------------------|--------------------------------|---------------|
| 継続 | ① 各種会議の効率化と合理化 | 総務・医療管理、会計、共済 |
| 継続 | ② 事務経費のスリム化 | 総務・医療管理、共済、会計 |
| 継続 | ③ 県歯収支の将来的検証と人件費等の検証(消費税対応を含む) | 総務・医療管理、共済、会計 |
| 継続 | ④ 収益事業の推進 | 総務・医療管理、会計 |

| 3 医院経営の健全化の推進 | | |
|---------------|---------------------|--------------|
| 継続 | ① 社会保障関係事業の推進 | 社会保険 |
| 継続 | ② 医事処理業務の充実 | 医事処理 |
| 継続 | ③ 労務管理・雇用、需給等の事業の充実 | 総務・医療管理、会計 |
| 継続 | ④ 受診率向上事業の充実 | 社会保険、地域1・2・3 |

令和5年度 事業計画

総務・
医療管理

本会の機構や会員に関する諸事項を管理・改定し、会員の人材育成、倫理・資質の向上に努めると共に、会員相互の強い団結力の下に開かれた会員中心の歯科医師会を目指す。

会員にとっての有益性を考慮した上での公益社団法人への移行の検討を行う。

未入会対策としては、各郡市歯科医師会と連携して入会を促進し、新しい会員資格の検討を行い組織率の上昇を図る。歯科医療管理に関する研究・分析を行い、各郡市歯科医師会、会員へその情報を発信する。また、安定した経営環境を得るための事業を行い、安心・安全な医院環境作りを目指す。

1. 会員管理に関する事業

- 1) 慶祝、表彰及び弔慰に関する事項
- 2) 新入会員の研修に関する事項

2. 本会事業全般を点検する事業

- 1) 県歯の今後の在り方の検討に関する事項
- 2) 事業を含めた会務全般について
- 3) 県歯と郡市歯会の役割と連携について
- 4) 郡市歯会への助成金の配分方法の見直し
- 5) 千葉県歯科医師会事業及び会務全般のD X推進を検討するための事業

3. 定款・諸規則に関する事業

- 1) 「一般社団法人千葉県歯科医師会 令和5年度実施の役員選挙実施要領」を検証し選挙管理委員会へ提言
- 2) 千葉県歯科医師会規則、規程の再検討

4. 公益社団法人への移行の検討事業

- 1) 一般社団法人と公益社団法人との比較検討

5. 未入会者対策事業

- 1) 県歯未入会者を対象の冊子等の作成に関する事項
- 2) 各郡市会と連携のもと未入会者を対象とした入会促進方策推進に関する事項
- 3) 各種県歯事業（各種共済・医療相談等）及び歯科医師国民健康保険組合の概要紹介と啓発事業に関する事項
- 4) 新しい会員資格の検討

6. 歯科医療管理に関する研究、分析、情報発信を行う事業

- 1) 医療管理に関する調査の検討（基本調査）
- 2) 医療安全管理マニュアルに関する事項

7. 歯科医院経営の安心・安定に関する事業

- 1) I C T化への対応に関する事項
- 2) 無料職業紹介所に関する事項
- 3) 労働保険に関する事項
- 4) 会員休診時等歯科医師紹介制度に関する事項
- 5) 歯科衛生士就職準備金貸付事業に関する事項
- 6) 詐欺商法等に関する情報の収集と会員への周知

8. 男女共同参画推進に関する事業

9. 菊花会、青年歯科医師の会に協力する事業

※助成費事業

令和5年度 事業計画

生涯研修

歯科医師として社会的責務を果たすための生涯研修を支援すると共に、歯科医療従事者の教育・育成及び需給対策等を行う。

そして、会員の研修実績の評価および社会的信頼の向上を目的とする認定歯科医制度をはじめ、千葉県歯科医学会関連事業を支援し県民へ啓発する。医療の進歩、医療ニーズの多様化に対応し、医科歯科のみならず多職種にわたる学術連携を促進するとともに、新型コロナウイルスにより生活様式が一変する中、積極的な感染予防対策を推進、検証することで、県民のための更なる歯科医療水準の向上を目指す。

1. 生涯研修事業の実施

- 1) 学術研究資料の整備活用、医療機器及び歯科材料等の情報調査、資料作製、会員への情報提供（視聴覚器材・拡充：オンライン配信機器等）
- 2) 国際学術交流 ※特別事業
- 3) 郡市歯科医師会および関係機関・団体等との交流・情報交換
- 4) 効率的な研修事業のための包括的かつ横断的検証と調整
- 5) 各種研修事業の企画、運営
- 6) 日歯生涯研修セミナーのサテライト開催

2. 千葉県歯科医学会事業の支援

※特別事業

- 1) 千葉県歯科医学会ならびに認定歯科医制度の運営
- 2) 県民への「認定歯科医制度」および「認定歯科衛生士制度」についての情報発信
- 3) 千葉県歯科医学会誌の発刊
- 4) 千葉県歯科医学大会および学術大会の開催
- 5) 千葉県歯科医学会認定歯科衛生士制度の運営

3. コデンタルスタッフに関する事業

- 1) 歯科衛生士復職支援等研修事業 ※委託事業
- 2) 歯科衛生士需給対策
- 3) 日歯認定歯科助手講習会の開催 ※特別事業
- 4) デンタルスタッフセミナーの開催

4. 県民への安心・安全な歯科診療のための事業

- 1) 千葉県エイズ歯科医療機関紹介事業 ※委託事業
- 2) 院内感染予防対策に対する支援と検証
- 3) 全身疾患を有する患者への対応に関する医師会、薬剤師会等多職種にわたる学術的連携の推進と会員に対する研修・情報提供
- 4) 歯科診療に於ける全身管理に関する情報発信
- 5) 「県民公開講座」等による県民への啓発に関する検討
- 6) 医療安全管理マニュアルの普及・啓発事項
- 7) 生涯大学校への協力
- 8) タバコ対策

5. 歯科医療を担う人材確保に関する事業

- 1) 歯科衛生士育成に関する事業（千葉県歯科衛生士育成協議会）
※助成費事業
- 2) 歯科技工士の人材確保対策事業
※補助金事業

令和5年度 事業計画

社会保険 会員の安定した経営基盤を確保するため、コロナ禍においても適切な診療報酬請求が行なえるよう厚生労働省、日本歯科医師会、審査機関等からの情報収集・分析を行い、会員周知する。令和5年4月からのオンライン資格確認の原則義務化、また電子カルテシステム・電子処方箋におけるHPKI・PHRのように医療DX化の加速、令和6年秋までの現行の保険証の原則廃止等において会員対策に努める。2040年問題や金パラ問題、指導監査に注視して会員に周知し会員講習会等を行う。改定後の千葉県における歯科医療費の推移等を調査研究し、県民に対して適切な歯科医療が提供できるよう会員教育に努める。

1. 社会保険医療の充実に関する事業
 - 1) 県歯から郡市歯科医師会への伝達
 - ①郡市社保担当理事連絡協議会の開催
 - ②SNS、ホームページの活用
 - ③郡市歯科医師会への県歯社保委員会から講師として派遣
 - 2) 保険研修会の開催
 - ①県歯主催の社保講習会
 - ②会員勉強会
 - ③会員個別勉強会
 - ④特別講習会
 - 3) 指導の立会い
2. 医療保険制度の調査研究に関する事業
 - 1) 令和4年度診療報酬改定後の考察
 - 2) 先進医療、新規医療技術への対応
 - 3) 介護保険制度への対応
 - 4) 保険外併用療養費制度への対応
 - 5) 月別、地域別医療費の動向調査
 - 6) 医療保険制度の研究と解説に関する文書等の発行
3. 関係機関・団体等との緊密連携に関する事業
 - 1) 審査委員会（社保・国保）への対応
 - 2) 社会保険指導者研修会への参加
 - 3) 関東信越歯科医師会審査委員連絡協議会の開催
 - 4) 関東信越厚生局への対応

令和5年度 事業計画

広 報 対外・対内広報活動とHP管理・企画の3本柱から成る事業を、効率よくかつ効果的に発展させていく。

特に近年社会的な要望の高まりつつある「口腔がん早期発見のためのプロジェクト」や、休日救急医療の地域格差を少なくするための「医療連携ネットワーク」の試み、オーラルフレイル対策として「8029運動の推進」等を他の委員会と連携しPRする。

1. 対外広報活動に関する事業

HPやメディア、SNSを通じ、県歯活動の周知を進めると同時に、県民へ向けて口腔の健康に関する情報を発信する。

2. 対内広報活動に関する事業

1)HPや「歯ッとメール」、SNSを活用して最新かつ有益な情報を発信する。

2)「千葉歯報」の方向性について調査等を行い検討する。

3. HP管理・企画に関する事業

コロナ禍においてHPの有用性が飛躍的に伸び、同時により専門的な知識や技術が求められるようになった。

今後は専門業者の協力のもとアクセス解析を行い、幅広い年齢層に向けて情報発信の中心となりうるサイト構築を進める。

令和5年度 事業計画

学校歯科・スポーツ歯科推進 児童生徒が心身ともに健やかに育ち、生涯を通じて、健康で豊かな生活を送る基礎を培うことができるよう、以下の事業を計画する。

1. 学校歯科保健活動に関する事業
 - 1) 学校歯科保健に関する情報収集と広報活動
 - 2) 学校歯科保健に関する啓発活動ならびに各種表彰
 - ① 歯と口の健康週間関連事業
(学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1の共同事業)
 - 3) 調査・研究並びに資料作成
2. 学校歯科医に関する事業
 - 1) 学校歯科医基礎研修・更新研修
 - 2) 県立学校歯科医委嘱に関する事項
3. 関係団体との調査・研究を含む連携
 - 1) 郡市歯科医師会との連携
 - 2) 県行政、学校関係団体等との連携
4. フッ化物洗口普及事業 ※委託事業
5. 健康スポーツ歯科医学関連事業
 - 1) 健康スポーツ歯科医学に関する研修会・協議会
 - 2) 健康スポーツ歯科医学に関する情報収集
 - 3) 日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト候補者推薦に関する事業
6. 食育に関する事業
(学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)
7. 虐待防止に関する事業 (児童相談所嘱託歯科医との連携)
(学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)

令和5年度 事業計画

地域保健 (地域1)

少子高齢化社会による人口構造の変化や疾病構造の変化への対応、社会保障費の適正化にむけて政府は「生活習慣の形成」「疾病の重症化予防」「介護予防」を大きな柱としてきたが、さらに一步進めて国民皆歯科健診を模索している。従来の臓器を中心とした疾患概念から脱却し、機能を中心とした疾患概念へとさらに変化するためには一層の多職種連携の推進が必要である。令和5年4月にこども家庭庁が新設される。今までともすれば高齢者への施策に傾きがちであったが、超高齢社会を支える子ども達への支援をさら充実させなければならない。県民の生活に寄り添い、支える医療として、出生前から人生の終焉を迎える日までより快適に過ごせるよう、地域に根差した医療供給体制と保健体制を構築するために県歯科医師会は県行政や医療・介護他団体と協力・連携をより一層密に、郡市歯科医師会への情報提供や体制づくりのための支援を行う。これらを達成するために以下の事業を計画する。

1. 口腔保健センター推進事業 (地域1・2・3の共同事業)
 - 1) 地域包括医療連携に関する事項
 - 2) 歯科口腔機能管理等研修事業 ※委託事業
 - ①口腔ケア推進に係わる人材育成
 - 3) 歯科医師認知症対応力向上研修事業 ※委託事業
 - 4) 「いい歯の日」普及啓発事業 ※委託事業
 - ①いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
 - ②千葉県口腔保健大会の開催
 - 5) 口腔機能維持向上普及啓発事業 (8029・健康寿命延伸事業) ※補助金事業
 - ①食支援に関する事項
 - 6) 有病者口腔健康管理地域連携事業 ※委託事業
 - 7) 口腔保健センターの整備・充実のための事項
 - 8) 災害時の歯科保健医療に対応するための事項
 - 9) 難病患者のための在宅歯科医療推進事業
2. 地域に根差した保健・医療・介護連携づくりのための事業
 - 1) 救急歯科医療地域病診連携ネットワーク事業 ※委託事業
 - 2) 医療系及び介護系他団体及び病院歯科との連携のための事項
3. 生涯を通じた口腔機能維持・疾患予防のための事業
 - 1) 全身疾患と歯科との関係啓発のための事項 ※委託事業
 - 2) 口腔粘膜疾患の予防啓発に関する事業
 - 3) 健全な口腔の育成と子どもの健やかな成長に関する事項
 - 4) 口腔がん等普及啓発・研修事業 ※委託事業
4. 生涯を通じた歯科健診の充実と推進のための事業
 - 1) 各種団体の委託口腔健診事業
 - 2) 各種歯科健診の推進に関する事項
 - 3) 歯科健診に係る他団体との連携に関する事項
 - 4) 特定保健指導への対応のための事項
5. 地域保健の情報収集やその発信のための事業
 - 1) 歯と口の健康週間関連事業 (学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1の共同事業)
 - 2) 郡市担当者連絡協議会の開催
 - 3) 歯科保健に関する学会への参加
6. 食育に関する事業 (学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)
7. 虐待防止に関する事業 (児童相談所嘱託歯科医との連携)
(学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)
8. 歯科医療を担う人材確保に関する事業
 - 1) 歯科技工士の人材確保対策事業 ※補助金事業
9. 関連機関・団体等との連携事業

令和5年度 事業計画

8029・健康寿命延伸 (地域2) 現在、健康寿命と平均寿命の差が10年あり、健康寿命の延伸が喫緊の課題となっている。これまで種々の活動を行ってきた。健康寿命延伸のための活動と事業展開を行うこと、「オーラルフレイル対策(8029運動)」を更に周知を図るよう調査と広報活動を行うこと、地域包括ケア、及び、在宅訪問診療を推進するための活動を行うこと、以上3つを柱とする事業を行うべく以下の事業を計画する。

1. 口腔保健センター推進事業 (地域1・2・3の共同事業)
 - 1) 地域包括医療連携に関する事項
 - 2) 歯科口腔機能管理等研修事業 ※委託事業
 - ①口腔ケア推進に係わる人材育成
 - 3) 歯科医師認知症対応力向上研修事業 ※委託事業
 - 4) 「いい歯の日」普及啓発事業 ※委託事業
 - ①いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
 - ②千葉県口腔保健大会の開催
 - 5) 口腔機能維持向上普及啓発事業(8029・健康寿命延伸事業) ※補助金事業
 - ①食支援に関する事項
 - 6) 有病者口腔健康管理地域連携事業 ※委託事業
 - 7) 口腔保健センターの整備・充実のための事項
 - 8) 災害時の歯科保健医療に対応するための事項
 - 9) 難病患者のための在宅歯科医療推進事業
2. 地域包括ケア歯科医療連携室整備事業 ※委託事業
 - 1) 地域包括ケア歯科医療連携室の整備に関する事項
 - 2) 在宅歯科医療に携わる歯科医師育成に関する事項
 - 3) 千葉県の訪問歯科医療、多職種連携の情報収集等に関する事項
 - 4) 在宅歯科医療機器の貸し出し、管理に関する事項
 - 5) 在宅歯科医療における介護保険、医療保険に関する事項
3. 食育に関する事業 (学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)
4. 虐待防止に関する事業(児童相談所嘱託歯科医との連携) (学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)
5. 歯科医療を担う人材確保に関する事業
 - 1) 歯科技工士の人材確保対策事業 ※補助金事業
6. 脳卒中等の連携に関する事業
7. 関連機関・団体等との連携事業

令和5年度 事業計画

障がい
福祉保健
(地域3)

心身障がい児(者)に対する歯科健診・歯科保健指導・歯科保健教育・可能な歯科診療及び小児在宅歯科医療を実施し、これらを通じて心身障がい児(者)及び介助者に対する口腔保健啓発活動を行うとともに、郡市区と協力して、その後の診療受け入れ体制を充実させる。また、障がい児(者)及び要介護者の摂食嚥下障害の支援に関する基礎知識を普及すると共に、摂食嚥下リハビリテーション体制構築のための多職種連携を進め、地域における歯科診療、摂食嚥下リハビリテーションを担える歯科医師の増加とレベルアップを図る。また、障がい患者・難病患者・医療的ケア児の相談センターと連携して口腔保健センター事業を活用し、口腔衛生管理の改善を図る。

1. 口腔保健センター推進事業 (地域1・2・3の共同事業)
 - 1) 地域包括医療連携に関する事項
 - 2) 歯科口腔機能管理等研修事業 ※委託事業
 - ①口腔ケア推進に係わる人材育成
 - 3) 歯科医師認知症対応力向上研修事業 ※委託事業
 - 4) 「いい歯の日」普及啓発事業 ※委託事業
 - ①いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
 - ②千葉県口腔保健大会の開催
 - 5) 口腔機能維持向上普及啓発事業(8029・健康寿命延伸事業) ※補助金事業
 - ①食支援に関する事項
 - 6) 有病者口腔健康管理地域連携事業 ※委託事業
 - 7) 口腔保健センターの整備・充実のための事項
 - 8) 災害時の歯科保健医療に対応するための事項
 - 9) 難病患者等のための在宅歯科医療推進事業 ※委託事業
2. 心身障害児(者) 歯科保健巡回診療指導事業 ※委託事業
 - 1) 歯科健診・歯科保健指導・歯科保健教育を通じた口腔保健啓発に関する事項
 - 2) 一次医療機関、二次医療機関との連携に関する事項
 - 3) データの収集、保存及び分析のための事項
 - 4) 心身障がい児(者) 対応歯科医療関係者養成に関する事項
 - 5) 2台の巡回歯科診療車(ビーバー号)の管理、運用(治療)及び、その活用に関する事項
 - 6) 障がい児(者) 歯科医療の地域包括ケアシステム構築に関する事項
 - 7) 口腔機能管理の向上に関する事項(施設担当医制度)
3. 障害児(者)のための摂食嚥下指導事業 ※委託事業
 - 1) 摂食嚥下リハビリテーションを実施する医療機関及び人材の育成、認定のための事項
 - 2) 地域での摂食嚥下リハビリテーションの拡充と支援に関する事項
 - 3) 生涯を通じた切れ目のない支援の検討
 - 4) 口腔のリハビリテーション向上のための医科歯科連携推進に関する事項
4. 食育に関する事業(学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)
5. 虐待防止に関する事業(児童相談所嘱託歯科医との連携)(学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業)
6. 歯科医療を担う人材確保に関する事業
 - 1) 歯科技工士の人材確保対策事業 ※補助金事業
7. 関連機関・団体等との連携事業

令和5年度 事業計画

医事処理 医療トラブル等を調査考究し、歯科医師の倫理向上を図り、会員より付託された医療トラブルの解決に向けて、当事者相互の物心両面の負担の軽減に努める。また、患者からの歯科医療についての相談、苦情に対して電話相談の機能を活用し対応する。

1. 医療トラブル等に関する事業
 - 1) 医事処理案件に関する事項
 - 2) 医師賠償責任保険に関する事項
 - 3) 医療トラブルの予防及び啓発活動（県歯及び郡市における医事処理講習会の開催、ヒヤリハット事例の考察を含む）
 - 4) 関係団体（県医療整備課、各市町村健康福祉センター（保健所）等）との情報交換及び連携
2. 医療相談に関する事業
 - 1) もしもしお口の電話相談（毎週木曜日）
3. 医事処理マニュアルの管理

令和5年度 事業計画

災害対策・ 救急医療

大規模災害発生時の歯科救護活動に必要な災害歯科コーディネーターを各郡市での育成を図りそれに関わる防災対策および感染症対策等の対応能力の向上を図り、発災時には、避難所や救護所での歯科保健活動を行える体制を整備する。

また、歯科法医学に基づく個人識別や身元確認等による警察捜査協力を通じて歯科医師会としての社会的使命の実現を図ることを目的として以下の事業を実施する。

1. 災害対策に関する事業

- 1) 防災訓練の実施と参加
- 2) 災害対策、災害救急医療講習会の開催
- 3) 各郡市歯科医師会での災害歯科コーディネーターの育成
- 4) 郡市歯科医師会災害対策担当者連絡協議会の開催
- 5) 国民保護法及び千葉県歯・口腔の健康づくり推進条例に基づく対策の整備、千葉県との「災害時の救護活動についての協定書」等の見直し
- 6) 災害時における緊急連絡手段の検討及び災害対策に関する必要機材の整備
- 7) 警察歯科医会との連携
- 8) 災害時避難所対策、被災会員支援体制の整備、検討

2. 救急医療・救護活動体制に関する事業

3. 関係機関・団体等との連携事業

令和5年度 事業計画

共 済 認可特定保険業者に関する命令等、関係法規を遵守し、主務官庁や保険計理人と連携をとりながら制度運営を行う。

また健全な制度運営のための情報収集や将来予測を実施したうえで、制度内容等を精査・分析し、将来に亘り安定した運営体制の構築を検討する。

1. 福祉共済に関する事業
2. 団体定期保険共済に関する事業
3. 医事賠償責任共済に関する事業
4. 共済制度の安定した運営

令和5年度 事業計画

裁定審議 以下の事項を審議する。

1. 定款第12条により会員を戒告又は除名しようとするとき
2. 除名された会員が、その後において会員の資格を復活するとき
3. その他必要な事項

臨時委員会

※ 必要に応じて臨時委員会を設置する。

歯科技工士プロジェクトチーム

1. 厚生労働省補助事業「歯科技工士の人材確保対策事業」の実施

資金管理運用 以下の事項を検討する。

1. 運用状況の分析・評価
2. 運用方針

特別委員会

議事運営 代議員会より付託された議案を調査し、文案の起案を行い又議事運営の合理化を図りもって議事の正常にしてかつ円滑な審議を期する。

令和5年度 事業計画

委託・補助、特別及び共同事業

■委託・補助事業

1. 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業
2. 一般県民向け普及啓発事業
 - 1) 「いい歯の日」普及啓発事業
 - ①千葉県口腔保健大会
 - ②千葉県民いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
3. その他の委託・補助事業
 - 1) 歯科保健サービス提供困難者に対する事業
 - ①フッ化物洗口普及事業
 - ②有病者口腔健康管理地域連携事業
 - ③歯科口腔機能管理等研修事業
 - ④障害児（者）のための摂食嚥下指導事業
 - 2) 地域包括ケア歯科保健医療を推進するための事業
 - ①地域包括ケア歯科医療連携室整備事業
 - ②在宅歯科診療設備整備事業
 - 3) 千葉県エイズ歯科医療機関紹介事業
 - 4) 歯科衛生士復職支援等研修事業
 - 5) 歯科医師認知症対応力向上研修事業
 - 6) 口腔がん等普及啓発・研修事業
 - 7) 口腔機能維持向上普及啓発事業（8029・健康寿命延伸事業）（補助金事業）
 - 8) 難病患者等のための在宅歯科医療推進事業
 - 9) 歯科技工士の人材確保対策事業（補助金事業）
 - 10) 救急歯科医療連携地域病診連携ネットワーク事業

■特別事業

1. 国際学術交流事業
2. 千葉県歯科医学大会事業
3. 千葉県歯科医学会事業
4. 日歯認定歯科助手講習会事業

■共同事業

1. 歯と口の健康週間関連事業（学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1の共同事業）
2. 食育に関する事業（学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業）
3. 虐待防止に関する事業（学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1・2・3の共同事業）